

【別紙1】

○農家手取り最大化「3つの柱」について

1. トータル生産コスト低減

単に資材費を下げるということだけでなく、物財費削減、労働費低減、生産性向上といった農業生産にかかる提案や農業者の多様なニーズに対し、トータルの視点で農業者の所得向上を目指す考え方。

2. 大規模営農モデルの実証による経営改善

モデル55JAでモデル83経営体を設定し、モデル経営体それぞれによって異なる生産・経営状況や諸課題を、モデル経営体・モデルJA・連合会で共有しながら、実施計画を策定し、生産現場で所得増大に向けた実践を行なう。

3. JA職員の人材育成

生産現場で農業者に対応するJA職員の人材育成を強化していくことで、農業者の所得増大のための対応力・提案力を向上していく考え方。

農家手取り最大化モデル55JA一覧

北海道 東北	関東	北陸 東海 近畿	中国 四国	九州 沖縄
JAいわみざわ JAつがるにしきた JAいわて中央 JA新しいわて JAみやぎ登米 JA秋田ふるさと JAみちのく村山 JA庄内みどり JAふくしま未来 JA会津よつば	JA茨城みなみ JAやさと JAはが野 JA前橋市 JAほくさい JAふかや JA千葉みらい JA東京みらい JAさがみ JA梨北 JA越後中央 JAにいがた南蒲 JAえちご上越	JA富山市 JA松任 JAにしみの JAめぐみの JAハイナン JA三重中央 JA北びわこ JAこうか JAグリーン近江 JA京都 JA京都やましろ JA堺市 JA兵庫南 JAならけん JA紀の里	JA鳥取いなば JAしまね JA岡山 JA岡山西 JA広島北部 JAあぶらんど菰 JA徳島市 JA香川県 JAおちいまばり JA南国市	JAふくおか八女 JA福岡京築 JAさが JA島原雲仙 JAおおいた JAいぶすき JA南さつま
10	13	15	10	7